

(秘 外 部)

海軍公報

第九百八十九號

海軍大臣官房

大正四年十二月一日(水)

○通牒

艦政砲機密第一〇二號

大正四年十二月一日

海軍艦政部長 中野 直枝

各廳長 殿

三八式小銃用空包ノ件

三八式小銃用空包ニハ三十五年式海軍銃用空包ヲ使用
差支ナキ儀ト御了知相成度
右通牒ス

○辭令

海軍技師 林 翼一

方位盤射擊法調査委員ヲ命ス(社務海軍省)

○艦船所在

▲印ハハホノ
指定ヲ要セス

○十二月一日午前十時調

【横須賀】 生駒、宇治、ト榛名、橋立、矢矧、朝日、

海軍公報第九百八十九號 大正四年十二月一日

品

ト春日、ト朝風、子日、潮、若葉、ト攝津、ト鞍馬、
安藝、河内、伊吹、薩摩、霧島、ト八雲、ト榎、
柏、松、杉、ト海風、山風、ト楠、梅、桂、楓、ト桐、
樺、櫻、橋、ト初春、春風、時雨、初雪、ト夕風、
追風、疾風、村雨、ト利根、嵯峨、ト常磐、ト蒼鷹、
雁、鶴、燕、ト磯波、浦波、綾波、朝霧、金剛、比叡、
瀨州、千早、音羽、津輕、大和、對馬、扶桑、新高、
最上、若宮、山城、武蔵、嚴島、ト初霜、神風、
如月、響、浦風、ト彌生、吹雪、霞、宥明、ト白露、
三月月、夕暮、夕立、ト白雪、松風、野分、山彦、
薄雲、ト水六七、水七〇、水六八、水七一、ト雨、
雉、鴻、白鷹、熊野丸、青島、高崎

【品】 ト鹿島、三笠、周防、ト磐手、吾妻、阿蘇、
日進、石見、笠置、肥前、富士、ト敷島、相模、
ト平戸、千歲

【横】 ト陽炎、叢雲、不知火、夕霧

【大】 ト龍、ト曙、ト水六六、水二九

【吳】 明石、丹後、龍田、ト卯月、ト水無月、
長月、ト菊月、ト潜三、潜五、潜六、潜七、ト潜四、
潜一、潜二、硯海丸、隱山丸、椅子山丸、板橋丸、

六九七

0679

膠州

【舞鶴】香取▲見島▲、水七五、水七四、水七二、水七三、淀橋丸▲

【佐世保】沖島▲、猿橋丸、勞山▲

【馬公】巨白雲、朝潮

【旅順】千代田、巨鶴、鶉、雲雀、鷹、白銀丸▲

【青島】巨千鳥、鶉、隼、真鶴

【上海】隅田、伏見、鳥羽

【新嘉坡方面】秋津洲

【サンダカン方面】須磨

【南洋群島】淀、鹿兒島丸

【航海中】

淺間、關東(十一月二十一日)、「ホノルル」發横須賀へ)

筑波(十一月二十七日横須賀發)

栗橋丸(十一月二十八日横須賀發)

松江(十一月二十九日横須賀發)

出雲(十一月二十九日佐世保發東京灣へ)

神崎、駒橋、巨潜九、潜八、潜一〇、潜一一、巨潜一二、潜一三(一日横須賀發横濱へ)

宗谷、筑摩(一日横須賀發品川へ)

○雜款

○郵便物發送先

第一驅逐隊司令部、彌生、吹雪、霞、有明宛

十二月五日迄ニ到着見込ノモノハ 横濱 横須賀 其ノ後ハ

軍艦嵯峨宛 十二月六日迄ニ到着見込ノモノハ 横濱 其ノ後ハ 佐世保

軍艦武藏宛

十二月四日迄ニ到着見込ノモノハ 横濱 其ノ後ハ 横須賀

第九戰隊司令部、橋立、大和、武藏、千早、嵯峨、宇治宛

十二月五日迄ニ到着見込ノモノハ 横濱郵便局

0680

(秘 外 部)

海軍公報

第九百九十號

大正四年十二月二日(木)

海軍大臣官房

○艦船所在

▲印(ハ、ホ、フ)
指定ヲ要セス

○十二月二日午前十時調

【横須賀】 松江、若宮、山城、嚴島、水六七、水七〇、
水六八、水七一、巨鷗、雄、鴻、白鷹、熊野丸、青島、
高崎、栗橋丸

【品川】 扶桑、橋立、大和、武藏、千早、嵯峨、宇治、
生駒、ト榛名、ト春日、巨朝風、子日、朝、若葉、
ト攝津、ト鞍馬、安藝、河内、伊吹、薩摩、霧島、
ト八雲、巨榊、柏、松、杉、巨海風、山風、巨楠、梅、
桂、楓、巨桐、樺、櫻、桃、巨初春、春風、時雨、初雪、
巨夕風、追風、疾風、村雨、金剛、比叡、津輕、筑摩、
新高、最上、音羽、對馬、巨鹿島、三笠、周防、
ト磐手、吾妻、ト常磐、阿蘇、宗谷、日進、石見、笠置、
肥前、富士、朝日、ト敷島、相模、ト平戸、千歲、
巨陽炎、叢雲、不知火、夕霧、ト韓崎、駒橋、巨潛九、
潛八、潛一〇、潛一一、巨潛一二、潛一三

【大津】 巨龍、巨水六六、水二九

【吳】 明石、丹後、龍田、巨卯月、水無月

【舞鶴】 香取、見島、巨水七五、水七四、水七二、
水七三、淀橋丸

【馬公】 巨白雲、朝潮

【旅順】 千代田、巨鶴、鶉、雲雀、鷺、白銀丸

【青島】 巨千鳥、鶉、隼、真鶴

【上海】 隅田、伏見、鳥羽

【新嘉坡方面】 秋津洲

【サンダカン方面】 須磨

【南洋群島】 淀、鹿兒島丸

【航海中】

淺間、剛東(十一月二十一日「ホノルル」發横須賀へ)

出雲(十一月二十九日佐世保發東京灣へ)

ト利根、巨磯波、浦波、綾波、朝霧、巨初霜、神風、如月、響

巨彌生、吹雪、毅、有明、巨白鷺、三日月、夕暮、夕立、

海軍公報第九百九十號 大正四年十二月二日

六九九

0681

海軍公報第九百九十號 大正四年十二月二日

七〇〇

白雲、松風、野分、山彦、薄雲(二日横須賀發品川へ)
蒼鷹、雁、鶴、燕(二日横須賀發横濱へ)
浦風(二日横須賀發品川へ)

0682

(秘 外 部)

海軍公報 第九百九十一號

海軍大臣官房

大正四年十二月三日(金)

○艦船所在

▲印ハハホノ
指定ヲ要セス

○十二月三日午前十時調

【横須賀】 松江、若宮、山城、巖島、熊野丸、青島、高崎、栗橋丸

【濱】 扶桑、滿州、矢矧、筑波、橋立、大和、武藏、千早、嵯峨、宇治、生駒、ト榛名、ト春日、ト朝風、子日、潮、若葉、ト攝津、ト鞍馬、安藝、河内、伊吹、薩摩、霧島、ト八雲、ト榊、柏、松、杉、ト海風、山風、ト楠、梅、桂、楓、ト桐、樺、櫻、橋、ト初春、春風、時雨、初雪、ト夕風、追風、疾風、村雨、金剛、比叡、津輕、筑摩、新高、最上、音羽、對馬、ト鹿島、三笠、周防、ト磐手、吾妻、出雲、ト常磐、阿蘇、宗谷、日進、石見、笠置、肥前、富士、朝日、ト敷島、相模、ト平戸、千歲、ト利根、ト磯波、浦波、綾波、朝霧、ト初霜、神風、如月、響、ト彌生、吹雪、叡、有明、ト白露、三月月、夕暮、夕立、ト白雪、松風、野分、山彦、薄雲、ト蒼鷹、雁、鶴、燕、浦風、ト陽炎、叢雲、不知火、夕霧、ト韓崎、駒橋、ト潛九、潛八、潛一〇、潛一一、ト潛一二、潛一三、

ト水六七、水七〇、水六八、水七一、ト鷗、雉、鴻、白鷹

【大 濠】 巨龍、曙、ト水六六、水二九

【吳】 明石、丹後、龍田、ト卯月、水無月、長月、ト菊月、潛三、潛五、潛六、潛七、ト潛四、潛一、潛二、硯海丸、歷山丸、椅子山丸、板橋丸、膠州

【雜】 香取、見島、ト水七五、水七四、水七三、水七三、淀橋丸

【佐世保】 沖島、猿橋丸、勞山

【馬 公】 巨白雲、朝潮

【旅 順】 千代田、ト鶴、鶉、雲雀、鷺、白銀丸

【青 島】 千代田、鶉、雲雀、鷺、白銀丸

【上 海】 隅田、伏見、鳥羽

【新嘉坡方面】 秋津洲

【シンダカン方面】 須磨

【南洋群島】 淀、鹿兒島丸

【航海中】

淺間、關東、十一月二十一日「ホノルル」發横須賀へ

海軍公報第九百九十一號 大正四年十二月三日

七〇一

0683

○雜款

○郵便物發送先
軍艦阿蘇宛
本日以後ハ

横濱へ

0684

(秘 外 部)

海軍公報

第九百九十二號

大正四年十二月六日(月)

海軍大臣官房

○艦船所在

▲印ハハ、ホノ
指定ヲ要セス

○十二月六日午前十時調

【横須賀】 松江、橋立、富士、山城、嚴島、熊野丸、青島、

高崎、栗橋丸

【濱】 扶桑、矢矧、筑波、大和、武藏、嵯峨、宇治、

生駒、ト捺名、ト春日、ト朝風、子日、湖、若葉、

ト攝津、ト鞍馬、安藝、河内、伊吹、薩摩、霧島、

ト八雲、ト榊、柏、杉、ト海風、山風、ト楠、梅、桂、

ト夕風、追風、疾風、村雨、金剛、比叡、津輕、筑摩、

新高、最上、對馬、ト鹿島、三笠、周防、ト磐手、

吾妻、出雲、ト常磐、日進、石見、笠置、肥前、朝日、

ト敷島、相摸、ト平戸、千歳、ト利根、ト磯波、浦波、

綾波、朝霧、ト初霜、神風、如月、響、ト彌生、吹雪、

敷、有明、ト白露、三日月、夕暮、夕立、ト白雪、

松風、野分、山彦、薄雲、ト蒼鷹、雁、鶴、燕、浦風、

ト陽炎、霧雲、不知火、夕霧、ト韓崎、駒橋、ト潜九、

潜八、潜一〇、潜一一、ト潜一二、潜一三、

ト水六七、水七〇、水六八、水七一、ト鷗、雉、鴻、

白鷹

【太】 白鷹、ト麗、ト曙、ト水六六、水二九

【吳】 明石、丹後、龍田、ト卯月、水無月、

長月、ト菊月、潜三、潜五、潜六、潜七、ト潜四、

潜一、潜二、硯海丸、歷山丸、椅子山丸、板橋丸、

膠州

【舞】 香取、見島、ト水七五、水七四、水七二、

水七三、淀橋丸、▲

【佐世保】 沖島、猿橋丸、勞山、▲

【馬公】 ト白雲、朝潮

【旅順】 千代田、ト鷗、鶉、雲雀、鷺、白銀丸、▲

【青島】 ト千鳥、鶴、隼、真鶴

【上海】 隅田、伏見、島羽

【新嘉坡方面】 秋津洲

【ナンダカン方面】 須磨

【南洋群島】 淀、鹿兒島丸

【航海中】

淺間、關東(十一月二十一日)「ホノルル」發横須賀(一)
若宮(四日横須賀發)

海軍公報第九百九十二號

大正四年十二月六日

七〇三

0685

滿州、阿蘇、千早、宗谷、音羽六日横濱發横須賀(一)

○雜款

○御吉野九第一回航路豫定表

地名	著	發
横須賀	十二月 九日	十二月 九日
横濱	十二月 十四日	十二月 十一日
二見	十二月 十八日	十二月 十四日
サイパン	十二月 二十一日	十二月 十八日
トラツク	十二月 三十日	十二月 二十七日
サイパン	一月 三日	十二月 三十日
二見	一月 七日	一月 四日
横濱	一月 八日	一月 八日
横須賀		

○郵便物發送先

第十驅逐隊司令部、楠、桂、楓、梅宛
本日以後ハ 横須賀

第四戰隊司令部、軍艦常磐宛
本日以後ハ 横須賀

但司令部宛ノモノハ軍艦常磐へ
横須賀

第二水雷戰隊司令部、軍艦利根宛
横濱

十二月九日迄ニ到着見込ノモノハ
横須賀
其ノ後ハ

第四水雷戰隊司令部、軍艦韓崎、駒橋、第二、第三潜水艇隊宛
本日以後ハ 横須賀

第三水雷戰隊司令部、軍艦春日、第五、第六、第十四驅逐隊宛
本日以後ハ 横須賀

第三艦隊司令部、軍艦平戸宛
本日以後ハ 三田郵便局氣付

第八驅逐隊司令部、驅逐艦陽炎、叢雲、夕霧、不知火宛
本日以後ハ 佐世保

軍艦阿蘇宛
十二月八日迄ニ到着見込ノモノハ 横須賀
其ノ後ハ 舞鶴

軍艦敷島宛
十二月八日迄ニ到着見込ノモノハ 三田郵便局氣付
十二月十日迄ニ到着見込ノモノハ 横須賀郵便局氣付

其ノ後ハ 佐世保郵便局

軍艦筑波宛
本日以後ハ 横須賀郵便局氣付

軍艦千歳宛

十二月八日迄ニ到着見込ノモノハ
十二月十二日迄ニ到着見込ノモノハ
其ノ後ハ

横須賀
大阪
呉

海軍公報第九百九十二號

大正四年十二月六日

七〇五

0687

(秘 外 部)

海軍公報 第九百九十三號

大正四年十二月七日(火) 海軍大臣官房

○艦船所在

▲印ハハホノ 指定ヲ要セス

○十二月七日午前十時調

【横須賀】

▷常磐、滿州、千早、音羽、阿蘇、宗谷、筑波、大和、武蔵、宇治、▷春日、▷朝風、子日、湖、若葉、

▷八雲、▷榊、柏、杉、▷海風、山風、▷楠、梅、桂、

▷桐、▷櫻、橘、▷初春、春風、時雨、初雪、

▷夕風、追風、疾風、村雨、津輕、最上、笠置、朝日、

相摸、千歳、▷初霜、神風、如月、響、▷彌生、吹雪、

▷蒼鷹、雁、鶴、燕、浦風、▷陽炎、叢雲、不知火、

▷夕霧、▷韓崎、駒橋、▷潜九、潜八、潜一〇、潜一一、

▷潜一二、潜一三、松江▲橋立、富士、山城、巖島、

青島、高崎、栗橋丸

【品川】▷敷島、石見

【横濱】扶桑、矢矧、嵯峨、生駒、▷榛名、▷攝津、

▷鞍馬、安藝、河内、伊吹、薩摩、霧島、金剛、比叡、

筑摩、新高、對馬、▷鹿島、三笠、周防、▷磐手、

吾妻、出雲、日進、肥前、▷平戸、▷利根、▷磯波、

浦波、綾波、朝霧、▷白雪、松風、野分、▷水六七、

【大】

水七〇、水六八、水七一、▷白鷗、雉、鴻、白鷹、

【吳】

▷明石、丹後、龍田、▷卯月、水無月、

【舞鶴】

長月▲、菊月▲、潜三、潜五、潜六、潜七、▷潜四、

【馬】

潜一、潜二、祝海丸、隱山丸、椅子山丸▲、板橋丸、

【佐世保】

香取▲、見島▲、▷水七五、水七四、水七三、

【青島】

水七三、淀橋丸▲

【旅順】

▷沖島▲、猿橋丸、勞山▲

【新嘉坡方面】

▷白雲、朝潮

【南洋群島】

千代田、▷千代田、▷鶴、雲雀、驚、白銀丸▲

【上、海】

▷千代田、▷鶴、雲雀、驚、白銀丸▲

【新嘉坡方面】

秋津洲

【サンダカン方面】

須磨

【南洋群島】

淀、鹿兒島丸

【航海中】

淺間、關東(十一月二十一日)*ノルル「發横須賀」

【若宮(四日横須賀發)】

若宮(四日横須賀發)

海軍公報第九百九十三號

大正四年十二月七日

七〇七

0688

○ 雜款

○郵便物發送先

軍艦出雲宛

本日以後ハ

横須賀

軍艦富士宛

十二月九日以後ハ

吳

軍艦新高宛

本日以後ハ

横須賀

軍艦大和宛

十二月十日迄ニ到着見込ノモノハ

大阪安治川口郵便局

其ノ後ハ

吳

第一水雷戦隊司令部八雲、第十、第十六、第十七、第十一
驅逐隊宛

本日以後ハ

横須賀

第三艦隊司令部宛

本日以後ハ

横濱郵便局氣付軍艦平戸

0689

(秘 外 部)

海軍公報 第九百九十四號

大正四年十二月八日(水) 海軍大臣官房

艦船所在

印ハハホノ 指定ヲ要セス

○十二月八日午前十時調

横須賀 常磐、滿州、千早、新高、嵯峨、出雲、日進、

音羽、阿蘇、宗谷、筑波、大和、武藏、春日、

區朝風、子日、朝若葉、八雲、神、松、杉、

區海風、山風、區梅、桂、楓、區桐、櫻、橋、

區初春、春風、時雨、初雪、區夕風、追風、疾風、

村雨、津輕、最上、笠置、朝日、相模、區初霜、

神風、如月、響、區彌生、吹雪、霞、有明、區白霧、

三日月、夕暮、夕立、山彦、薄雲、浦風、區陽炎、

霧雲、不知火、夕霧、區韓崎、駒橋、區潛九、潛八、

潛一〇、潛一一、區潛一二、潛一三、松江、橋立、

富士、山城、殿島、青島、高崎、栗橋九、

川 敷島、石見、千歲

品 扶桑、矢矧、生駒、區榛名、區攝津、

鞍馬、安藝、河内、伊吹、薩摩、霧島、金剛、比叡、

筑摩、對馬、區鹿島、三笠、周防、區磐手、吾妻、

肥前、區平戸、區利根、區磯波、浦波、綾波、朝霧、

區白雪、松風、野分、區水六七、水七〇、水六八、

大 水七一、區鷗、雉、鴻、白鷹

吳 長月、菊月、潛三、潛五、潛六、潛七、區潛四、

潛一、潛二、硯海丸、隱山丸、椅子山丸、板橋丸、

膠州 香取、見島、區水七五、水七四、水七三、

舞 水七三、澁橋丸

佐世 沖島、猿橋丸、勞山

馬 區白雲、朝潮

旅 千代田、鶴、鶉、區雲雀、白銀丸

青 區千鳥、鶉、集、真鶴

上 區田、伏見、鳥羽

新嘉坡方面 秋津洲

サンダカン方面 須磨

南洋群島 淀、鹿兒島丸

航海中

區間、關東(十一月二十一日、区ノル)發横須賀()

若宮(四日横須賀發)

海軍公報第九百九十四號

大正四年十二月八日

七〇九

0690

巨若鷹、雁、鶴、燕(七日横須賀發佐世保へ)
宇治(七日横須賀發佐世保へ)

○雜款

○閉令艇變更
第十五艇隊司令、本月二日閉令艇ヲ編替リ裝奮ニ變更セリ

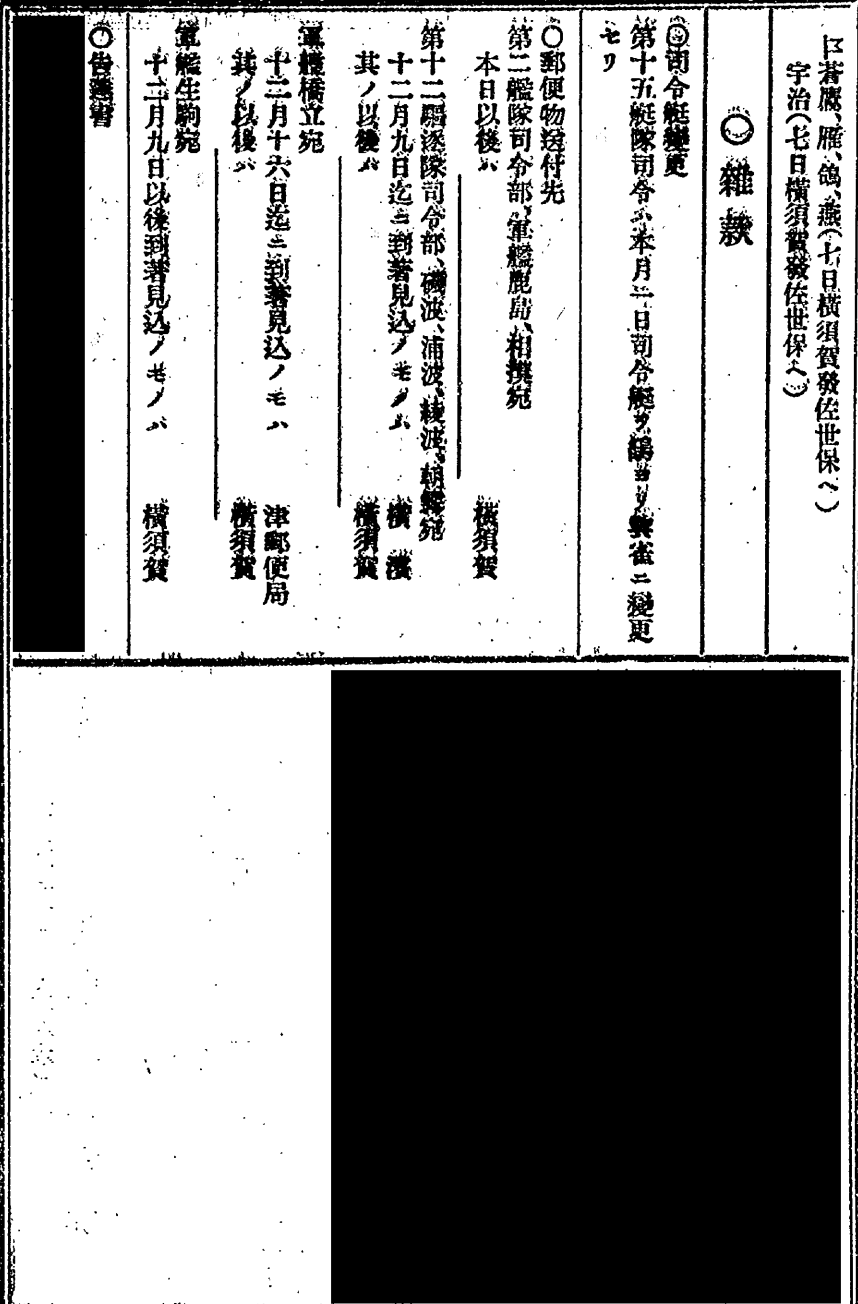
○郵便物送付先
第二艦隊司令部、軍艦鹿島、相模宛
本日以後ハ 横須賀

第十二驅逐隊司令部、磯波、浦波、綾波、朝霧宛
十二月九日迄ニ到着見込ノモノハ 横 濱
其ノ以後ハ 横須賀

軍糧橋立宛
十二月十六日迄ニ到着見込ノモノハ 津郵便局
其ノ以後ハ 横須賀

軍艦生駒宛
十二月九日以後到着見込ノモノハ 横須賀

○告警



(秘 外 部)

海軍公報 第九百九十五號

大正四年十二月九日(木) 海軍大臣官房

○艦船所在

▲印ハハホノ
指定ヲ要セス

○十二月九日午前十時調

【横須賀】

口鹿島、三笠、周防、常磐、滿州、千早、新高、出雲、日進、音羽、阿蘇、宗谷、筑波、武藏、

春日、口朝風、子日、朝、若葉、八雲、口神、柏、

松、杉、口海風、山風、口楠、梅、桂、楓、口桐、樺、

櫻、橘、口初春、春風、時雨、初雪、口夕風、追風、

疾風、村雨、津輕、最上、笠置、朝日、相模、口初霜、

神風、如月、響、口彌生、吹雪、霞、有明、口白露、

三日月、夕暮、夕立、口白雪、松風、野分、山彦、

浦風、夕霧、口韓崎、駒橋、口潛九、潛八、潛一〇、

潛一、口潛一二、潛一三、松江、橋立、若宮、

富士、山城、殿島、青島、高崎、栗橋丸、御吉野丸

川、口敷島、石見、千歳

【品】

扶桑、矢矧、生駒、口榛名、口攝津、

口鞍馬、安藝、河内、伊吹、薩摩、霧島、金剛、比叡、

筑摩、對馬、口磐手、吾妻、肥前、口平戶、口利根、

口磯波、浦波、綾波、朝霧、口水六七、水七〇、

水六八、水七一、口鷗、雄、鴻、白鷹

【鳥】

口若鷹、雁、鶴、燕

【大】

口龍、曙、口水六六、水二九

【吳】

長月、口菊月、口潛三、潛五、潛六、潛七、口潛四、

【舞】

口香取、見島、口水七五、水七四、水七三、

【馬】

口沖島、猿橋丸、勞山

【打】

口朝潮

【旅】

口千代田、鶴、口雲雀、鷺、白銀丸

【青】

口千鳥、鶴、隼、真鶴

【上】

口岡田、伏見、鳥羽

【新嘉坡方面】

口秋津洲

【南洋群島】

口淀、鹿兒島丸、平順丸、江陽丸

【航海中】

淺間、關東(十一月二十一日)「ホノルル」發横須賀へ)

海軍公報第九百九十五號

大正四年十二月九日

七一

0692

宇治(七日横須賀發佐世保へ)
 嵯峨(八日横須賀發佐世保へ)
 大和(八日横須賀發吳へ)
 巨陽炎、叢雲、不知火(八日横須賀發鳥羽へ)
 薄雲(九日鳥羽發津へ)

○雜款

○軍艦最上行動豫定

地名	著	發
横須賀	十二月十七日	十二月十五日
二見	二十二日	十九日
サイバン	二十五日	二十三日
トラツク		

○郵便物發送先

第二艦隊司令部、第二戰隊司令部、軍艦鹿島、相模宛
 本日以後 横須賀

第四水雷戰隊司令部、軍艦韓崎、駒橋、第二、第三潜水艇
 隊宛

本日以後

吳

練習艦隊司令部、軍艦磐手、吾妻宛

十二月十日迄ニ到著見込ノモノハ 横濱
 全十三日迄ニ到著見込ノモノハ 吳
 其ノ以後 江田内

0693

(秘 外 部)

海軍公報 第九百九十六號

大正四年十二月十日(金) 海軍大臣官房

○艦船所在

▲印ハハホフ 指定ヲ要セス

○十二月十日午前十時調

【横須賀】口鹿島、扶桑、▷常磐、滿州、千早、千歲、生駒、新高、出雲、日進、音羽、宗谷、筑波、武藏、春日、▷朝風、子日、潮、若葉、▷八雲、▷榊、柏、松、杉、▷海風、山風、▷楠、梅、桂、楓、▷桐、樺、櫻、橘、▷初春、春風、時雨、初雪、▷夕風、追風、疾風、村雨、津輕、最上、笠置、朝日、▷相模、▷初霜、神風、如月、響、▷彌生、吹雪、霞、有明、▷白霧、三日月、夕暮、夕立、▷白雪、松風、野分、山彦、浦風、▷陣崎、駒橋、▷潜九、潜八、潜一〇、潜一一、▷潜一二、潜一三、松江、▷若宮、山城、殿島、青島、高崎、栗橋丸、▷水六七、水七〇、水六八、水七一、▷鷗、雉、鴻、白鷹

【品川】三笠、周防

【横濱】矢矧、▷榛名、口攝津、▷鞍馬、安藝、河内、伊吹、薩摩、霧島、金剛、比叡、筑摩、對馬、▷磐手、吾妻、肥前、▷平戸、▷利根、▷磯波、浦波、綾波、朝霧

【鳥羽】▷陽炎、叢雲、夕霧、不知火、橋立、薄雲

【大津】▷水六六、水二九、曙、▷水六六、水二九

【吳】明石、丹後、龍田、▷卯月、水無月、長月、▷菊月、▷潜三、潜五、潜六、潜七、▷潜四、潜一、潜二、硯海丸、隱山丸、椅子山丸、板橋丸、膠州

【舞鶴】香取、見島、▷水七五、水七四、水七三、淀橋丸、▷沖島、猿橋丸、勞山、▷白雲

【佐世保】▷白雲

【馬公】▷白雲

【打狗】朝潮

【旅順】千代田、鶴、▷雲雀、鷹、白銀丸、▷千鳥、鶴、隼、真鶴

【青島】▷千鳥、鶴、隼、真鶴

【上海】隅田、伏見、鳥羽

【新嘉坡方面】秋津洲

【サンダカン方面】須磨

【南洋群島】海、鹿兒島丸、平順丸、江陽丸

【航海中】

海軍公報第九百九十六號 大正四年十二月十日

七二三

0694

淺間、關東(十二月二十一日)「ホノルル」發橫須賀へ)

宇治(七日橫須賀發佐世保へ)

嵯峨(八日橫須賀發佐世保へ)

大和(八日橫須賀發與へ)

巨若鷹、雁、鶴、燕(九日鳥羽發德山へ)

巨龍(九日大湊發室蘭へ)

阿蘇(九日橫須賀發舞鶴へ)

御吉野丸(九日橫須賀發)

石見(九日品川發大阪へ)

富士(九日橫須賀發)

敷島(九日橫須賀發佐世保へ)

○雜款

○郵便物發送先

第三戰隊司令部、軍艦標名、比叡、金剛、霧島、矢矧、筑摩宛

本日以後ハ

橫須賀

軍艦扶桑宛

本日以後ハ

橫須賀

軍艦石見宛

十二月十三日迄ニ到着見込ノモノハ 大阪川口

其ノ後ハ 吳

○旗艦變更

本月五日第二戰隊司令官旗艦ヲ敷島ヨリ相摸ニ變更セ
ル旨第二艦隊司令長官ヨリ報告アリ

0695

(秘 外 部)

海軍公報 第九百九十七號

大正四年十二月十一日(土)
海軍大臣官房

○艦船所在

▲印ハハホノ
指定ヲ要セス

○十二月十一日午前十時調

【横須賀】

矢矧、ト榛名、ト攝津、ト鞍馬、安藝、

河内、伊吹、薩摩、霧島、金剛、比叡、筑摩、對馬、

肥前、ト利根、ト磯波、浦波、綾波、朝霧、

口鹿島、扶桑、ト常磐▲、滿州、千早、千歲、

生駒、新高、出雲、日進、音羽、宗谷、筑波、武藏▲、

ト春日、ト朝風、子日、潮、若葉、ト八雲、ト榊、柏、

松、杉、ト海風、山風、ト楠、梅、桂、楓、ト桐、樺、

櫻、橋、ト初春、春風、時雨、初雪、ト夕風、追風、

疾風、村雨、津輕、最上、笠置、朝日、ト相摸、初霜、

ト神風、如月、響、ト彌生、吹雪、霞、有明、ト白露、

三日月、夕暮、夕立、ト白雪、松風、野分、山彦、

浦風、ト韓崎、駒橋、ト潜九、潜八、潜一○、潜一一、

ト潜一二、潜一三、松江▲、若宮、山城、嚴島、青島、

高崎、栗橋丸、ト水六七、水七〇、水六八、水七一、

ト鷗、雄、鴻、白鷺

【品川】

三笠、周防

【横濱】

ト磐手、吾妻、ト平戸

津

橋立、薄雲
曙▲、ト水六六、水二九

大

明石、丹後、龍田、ト卯月、水無月、

吳

長月▲、菊月▲、潜三、潜五、潜六、潜七、ト潜四、

膠州

潜一、潜二、硯海丸、歷山丸、椅子山丸▲、板橋丸、

多度

ト若鷹、雁、鶴、燕

舞

香取▲、見島▲、ト水七五、水七四、水七二、

水

水七三、淀橋丸▲

佐世

宇治、嵯峨、沖島▲、猿橋丸、勞山▲

馬

ト白雲▲

公

朝潮

打

千代田、鶴、鴉、ト雲雀、鷺、白銀丸▲

旅

ト千鳥、鶺鴒、真鶴

青

ト千鳥、鶺鴒、真鶴

上

陰田、伏見、鳥羽

新嘉坡方面

秋津洲

サンタカン方面

須磨

南洋群島

淀、鹿兒島丸、平順丸、江陽丸

航海中

海軍公報第九百九十七號 大正四年十二月十一日

七一五

0696

淺間、關東(十一月二十一日)「*ノルル」發(橫須賀へ)
 大和(八日)發(室蘭へ)
 巨龍(九日)發(室蘭へ)
 阿蘇(九日)發(舞鶴へ)
 御吉野丸(九日)發(舞鶴へ)
 石見(九日)品川發(大阪へ)
 富士(九日)發(舞鶴へ)
 敷島(九日)發(佐世保へ)
 巨陽炎、叢雲、夕霧、不知火(十日)鳥羽發(佐世保へ)

○雜款

○高崎第二十三回航路豫定表

寄港地	著	日	發	日
橫須賀		十二月	十二月	廿九日正午
吳		十七日		十九日
佐世保		二十日		二十二日
吳		二十三日		二十五日
橫須賀		二十八日	一月	八日
大湊		十一月		十二日
舞鶴		十四日		十六日
吳		十八日		二十日
橫須賀		二十三日		二十五日
吳		二十八日		三十日
佐世保		三十一日	二月	二日

馬公	二月	六日	九日
佐世保	三月	十三日	十五日
鎮海	三月	十六日	十七日
旅順	三月	二十日	二十二日
青島	三月	二十三日	二十五日
佐世保	三月	二十八日	一日
吳	三月	二日	四日
橫須賀	三月	七日	
備考	天候及任務ノ都合ニヨリ豫定ヲ變更スルコトアルヘシ		

○郵便物發送先

軍艦千歲宛

本日以後

橫須賀

0697

(秘 外 部)

海軍公報

第九百九十八號

大正四年十二月十三日(月)

海軍大臣官房

○令達

官房機密第一四四五號
大正三年十二月官房機密第一四三八號艦船派遣ニ關スル件申左ノ通改正ス

大正四年十二月十三日

海軍大臣 加藤友三郎

第二號中「第一、第二艦隊」ヲ「第一、第二、第三艦隊」
(第六及第七)ニ改ム
第三號中「第三艦隊」ノ下ニ「第六及第七艦隊」ヲ加フ

七 内令提要五二頁參看

官房第三八二五號

臨時軍事費整理規程第二條ニ依リ臨時軍事費ヲ以テ經費ヲ支辨スヘキ各部左ノ通指定ス
大正四年五月官房第一三六一號ハ本令施行ノ日ヨリ廢止ス

大正四年十二月十三日

海軍大臣 加藤友三郎

海軍公報第九百九十八號

大正四年十二月十三日

軍艦對馬

- 軍艦對馬
- 軍艦新高
- 軍艦利根
- 軍艦明石
- 軍艦淺間
- 工作船關東
- 特設部隊(附屬)
- 特設船舶(艦艇共)

參照
本年五月官房第一三六一號ハ臨時軍事費ヲ以テ經費ヲ支辨スヘキ各部ノ件ナリ

官房機密第一四四三號
左記艦船部隊ノ軍人軍屬ニハ大正四年十二月十三日ヨリ海軍戰時給與規則第六條ニ依リ増俸ヲ支給ス
大正四年官房機密第一四五號及同五六一號ハ本令施行ノ日ヨリ廢止ス

大正四年十二月十三日

海軍大臣 加藤友三郎

七一七

0698

軍艦新高
 軍艦利根
 軍艦明石
 軍艦淺間
 工作船關東
 特設部隊(艦船共)

○通牒

官房機密第一四四號
 大正四年十二月十三日

海軍次官 鈴木貫太郎

各廳長殿

今回戰列部隊ノ編制ヲ解カレ平時編制ニ復セシメラレ候ニ付テハ爾今海軍旗章令、海軍禮式令、海軍禮砲令及海軍服裝令ノ適用ニ就テハ平常通りト御承知相成度右依命通牒ス

追テ本年官房第二三二一號 七月二十一日海軍公ヲ以テ及 前牒候當分ノ開臺灣以南海面、南洋群島、米國沿岸方面其ノ他占領地ニ在ル者ノ服裝ニ關シテハ從前ノ通り御承知相成度

○艦船所在

▲印ハハホノ指定ヲ要セス

○十二月十三日午前十時調

【横須賀】 矢矧、△榛名、□攝津、鞍馬、安藝、河内、伊吹、薩摩、霧島、金剛、比叡、筑摩、肥前、△利根、△磯波、浦波、鞍波、□鹿島、扶桑、△常磐、△滿州、千早、千歲、生駒、新高、出雲、日進、音羽、宗谷、筑波、武藏、△春日、△朝風、子日、潮、若葉、△八雲、△神、柏、松、杉、△海風、山風、△楠、梅、桂、楓、△桐、樺、櫻、橘、△初春、春風、時雨、初雪、△夕風、追風、疾風、村雨、津輕、最上、笠置、朝日、△相模、初霜、△神風、如月、響、△彌生、吹雪、叢、有明、△白鷗、三月月、夕暮、夕立、△白雪、松風、野分、山彦、△浦風、松江、△若宮、山城、駿島、青島、高崎、栗橋丸、△水六七、水七〇、水六八、水七一、△鳴、雉、鴻、白鷹

【品川】 三笠、周防

【大津】 橋立、薄雲

【吳】 巨龍、曙、△水六六、水二九

【大板橋丸、膠州】 富士、大和、明石、丹後、龍田、△卯月、水無月、長月、△菊月、△潛三、△潛五、△潛六、△潛七、△潛四、△潛一、△潛二、硯海丸、歷山丸、椅子山丸、板橋丸、膠州

【山】 巨岩鷹、雁、鶴、燕

【阪】 石見

【大舞鶴】 香取、見島、△水七五、水七四、水七二、水七三、淀橋丸、▲

0699

【佐世保】 宇治、嵯峨、沖島、江陽炎、雲雲、夕霧、

不知火、猿橋丸、勞山

【馬】 巨白雲、朝潮

【旅】 千代田、鶴、朝、巨雲雀、鷺、白銀丸

【青島】 巨千鳥、鶴、隼、真鶴

【上海】 隅田、伏見、鳥羽

【新嘉坡方面】 秋津洲

【サンダカン方面】 須磨

【南洋群島】 淀、鹿見島丸、平順丸、江陽丸

【航海中】

淺間、關東(十一月二十一日)「ホノルル」發橫須賀

阿蘇(九日橫須賀發舞鶴)

御吉野丸(九日橫須賀發)

敷島(九日橫須賀發佐世保)

▲韓崎、駒橋、巨潜九、潜八、潜一〇、潜一一、巨潜一二、

潜一三(十一日橫須賀發鳥羽)

朝霧(十一日橫須賀發佐世保)

▲對馬、吾妻(十一日橫須賀發吳)

對馬(十二日橫須賀發佐世保)

○雜款

○郵便物發送先

第三艦隊司令部宛

本日以後ハ

橫須賀泊鹿島

軍艦平戸宛

本日以後ハ

橫須賀

軍艦對馬宛

本日以後ハ

佐世保郵便局

海軍公報第九百九十八號 大正四年十二月十三日

七一九

0700

(秘 外 部)

海軍公報

第九百九十九號

海軍大臣官房

大正四年十二月十四日(火)

○艦船所在

▲印(ハ)ホ(ノ)指定ヲ要セス

○十二月十四日午前十時調

【横須賀】

矢矧、口棲名、口攝津、鞍馬、安藝、河内、伊吹、薩摩、霧島、金剛、比叡、筑摩、肥前、

利根、口磯波、浦波、綾波、口鹿島、扶桑、口常磐、

滿州、千早、千歳、生駒、新高、口出雲、日進、音羽、

宗谷、筑波、武蔵、口春日、口朝風、子日、潮、

若葉、口八雲、口榊、柏、松、杉、口海風、山風、

口楠、梅、桂、楓、口桐、樺、櫻、橘、口初春、春風、

時雨、初雪、口夕風、追風、疾風、村雨、津輕、

最上、笠置、朝日、口相模、初霜、口神風、如月、響、

口彌生、吹雪、霞、有明、口白鷺、三日月、夕暮、

夕立、口白雪、松風、野分、山彦、口浦風、松江、

若宮、山城、駿島、青島、高崎、栗橋丸、口水六七、

水七〇、水六八、水七一、口鷗、雄、鴻、白鷹、

【品川】

三笠、周防

【横濱】

口平戸、橋立、薄雲

【大津】

口龍、曙、口水六六、水二九

海軍公報第九百九十九號

大正四年十二月十四日

七二二

【吳】

口磐手、吾妻、富士、大和、明石、丹後、龍田、口卯月、水無月、長月、口菊月、口三、口五、

口六、口七、口四、口一、口二、口九、口山丸、

口山丸、口板橋丸、口鹿州

【舞鶴】

阿蘇、香取、口見島、口水七五、水七四、水七三、水七二、口淀橋丸

【佐世保】

敷島、宇治、嵯峨、沖島、朝霧、口陽炎、

口雲、口夕霧、不知火、口若鷹、口雁、口鶴、口狼橋丸、

口山丸

【馬公】

口白雲、口朝潮

【旅順】

口千代田、口鶴、口雲雀、口白銀丸

【青島】

口千鳥、口鶴、口真鶴

【上海】

口隅田、口伏見、口島羽

【新嘉坡方面】

口秋津洲

【ナンダカン方面】

口須磨

【南洋群島】

口淀、口鹿見丸、口平順丸、口江陽丸

【航海中】

口磯間、口關東(十一月二十一日)*ノルル(發横須賀へ)御吉野丸(九日横須賀發)

0701

▲韓時、駒橋、E潜九、潜八、潜一〇、潜一一、E潜一二、
潜一三(十一日横須賀發鳥羽)
對馬(十二日横須賀發佐世保)
石見(十三日大阪發吳)

○雜款

○旗艦指定
第二艦隊司令長官ハ、本月十三日旗艦ヲ榛名ニ指定セル
旨報告アリ

○郵便物發送先
第十二驅逐隊司令部、磯波、浦波、綾波、朝霧宛
本日以後ハ、佐世保

第二水雷戰隊司令部宛
本日以後ハ、横須賀郵便局氣付軍艦出雲

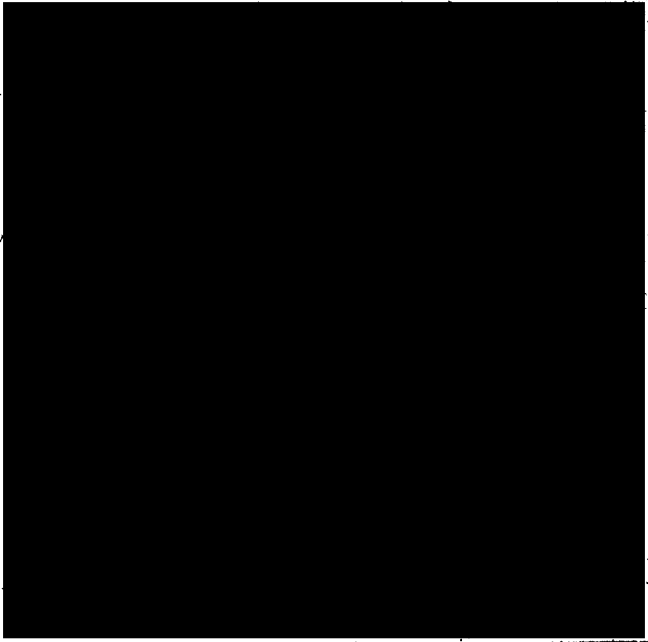
軍艦扶桑宛
本日以後ハ、吳

○告達書

0702

海軍公報第九百九十九號

大正四年十二月十四日



七三

0703

(秘 外 部)

海軍公報

第一千號

大正四年十二月十五日(水)

海軍大臣官房

○通牒

官房第三八四三號

大正四年十二月十五日

海軍次官 鈴木貫太郎

鎮守府司令長官

第一第二第三艦隊司令長官

要港部司令官

海軍省教育本部長

海軍省醫務本部長

海軍省經理局長

休暇ニ關スル件

各部上陸外出規則ニ依ル休暇ハ爾今例年ノ通差許サレ
差支無之候ニ候ヘ共時局ノ關係上特ニ應急ノ場合ニ遺
漏無之様豫メ方法ヲ講シ置カルル様致度
右依命申進ス

○辭令

海軍中將 山屋 他人

臨時海軍軍事調査會委員長ヲ命ス

海軍公報第一千號 大正四年十二月十五日

(各通)

海軍少將 佐藤鐵太郎

海軍大佐 田中耕太郎

同 竹内重利

同 山本英輔

同 吉武貞輔

海軍中佐 中桐啓太

同 石田幸太郎

同 小山田繁藏

同 海軍少佐 上田良武

同 宮野好二

同 海軍機關大佐 小田切延壽

海軍中將 山屋 他人

海軍中將 山屋 他人

海軍大佐 金丸清楫

海軍中佐 小松直幹

海軍大尉 渡邊三郎

海軍少將 佐藤鐵太郎

海軍少將 佐藤鐵太郎

(各通)

艦隊運動程式改正委員ヲ命ス

七二五

0704

方位盤射擊法調査委員長ヲ命ス

- 海軍中佐 高橋 壽太郎
- 海軍少佐 村瀬 貞次郎
- 同 大湊 直太郎
- 同 中島 孝一
- 同 和田 實

方位盤射擊法調査委員ヲ命ス(以上註明海軍省)

○艦船所在

▲印(ハ、ホ、ノ) 指定ヲ要セス

○十二月十五日午前十時調

【横須賀】 矢矧、平戸、周防、口榛名、口攝津、鞍馬、安藝、河内、伊吹、薩摩、霧島、金剛、比叡、筑摩、肥前、巨磯波、浦波、綾波、口鹿島、▷常磐▲滿州、千早、千歳、生駒、新高、▷出雲、▷日進、音羽、宗谷、筑波、武蔵▲▷春日、口朝風、子日、朝、若葉、八雲、口杉、柏、松、柳、口海風、山風、口楠、梅、桂、楓、口桐、樺、櫻、橘、口初春、春風、時雨、初雪、口夕風、追風、疾風、村雨、津輕、笠置、朝日、相模、初霜、口神風、如月、響、口潮生、吹雪、蔽、有明、口白露、三日月、夕暮、夕立、口白雪、松風、野分、山彦▲浦風、松江▲若宮、山城、駿島、青島、高崎、栗橋丸、口水六七、水七〇、水六八、水七一、口鷗、雉、鴻、白鷹

【品川】 三笠

津

橋立、薄雲

大

口龍、曙▲口水六六、水二九

吳

石見、富士、大和、明石、丹後、龍田、▷韓崎、駒橋、口潜九、潜八、潜一〇、潜一一、口潜一二、潜一三、口卯月、水無月、長月▲菊月▲

舞

潜三、潜五、潜六、潜七、口潜四、潜一、潜二、硯海丸、歴山丸、椅子山丸▲板橋丸、膠州、鶴

佐世保

阿蘇、香取▲見島▲口水七五、水七四、水七二、水七三、淀橋丸▲

馬

敷島、宇治、嵯峨、沖島▲朝霧、口陽炎、叢雲、夕霧、不知火、口蒼鷹、雁、鶴、燕、猿橋丸、勞山▲

青島

口白雲▲朝潮、公

上

千代田、鷗、鶴、口雲雀、鷺、白銀丸▲

新嘉坡方面

秋津洲、南洋群島

サントカン方面

須磨、淀、鹿見島丸、平順丸、江陽丸

航海中

淺間、關東(十一月二十一日「カノルル」發横須賀へ)、對馬(十二日横須賀發佐世保へ)、御吉野丸(十二日横濱發)、利根(十四日横須賀發島羽へ)

0705

▷ 警手、吾妻(十四日吳發江田内へ)
 扶桑(十四日横須賀發吳へ)
 最上(十五日横須賀發二見へ)

○ 雜款

○司令驅逐艦變更
 第十一驅逐隊司令ハ十二月十五日司令驅逐艦ヲ礮ヨリ
 杉へ變更セリ

○南洋行便船
 軍艦最上十二月十六日朝横須賀發「トラツク」ニ向フ次
 同ハ一月初旬横須賀發「トラツク」ヲ經「アングウル」行
 ノ鹿兒島九便及一月中旬横須賀發南洋各島行便船アリ

○郵便物發送先
 第一水雷戰隊司令部宛
 本日以後ハ 横須賀、軍艦日進

第六驅逐隊宛
 十二月十六日以後ハ 吳郵便局

第九驅逐隊宛
 十二月十六日午前中到著見込ノモノハ 横須賀
 其ノ後ハ 佐世保

軍艦筑摩宛
 十二月十六日以後到著見込ノモノハ 舞鶴

海軍公報第千號 大正四年十二月十五日

○練習艦隊(警手、吾妻)行動豫定表

地名	著	發
江田内	十二月 十七日	十二月 十六日
有明灣	十二月 二十八日	十二月 二十七日
佐世保	一月 十一日	一月 八日
青島	一月 十七日	一月 十五日
旅順	二月 二十一日	二月 二十一日
大連	二月 二十六日	二月 二十四日
仁川	二月 二日	二月 三十一日
鎮海	二月 二日	二月 十九日
舞鶴	二月 二日	二月 二十六日
大阪	三月 九日	二月 八日
津	三月 九日	二月 二十日
清水	三月 九日	二月 二十三日
横須賀	三月 二十四日	二月 二十四日

○軍艦三笠行動豫定

寄港地	著	發
品川	十九日	十五日
佐世保	二十三日	二十一日
舞鶴	二十三日	

備考 品川發後横須賀ヲ經テ佐世保ニ向フ

七二七

0706

(秘 外 部)

海軍公報

第一千號

大正四年十二月十六日(木)

海軍大臣官房

○艦船所在

▲印ハハホノ
指定ヲ要セス

○十二月十六日午前十時調

【横須賀】

矢矧、平戸、周防、口榛名、攝津、ト鞍馬、安藝、口河内、伊吹、薩摩、霧島、金剛、比叡、筑摩、肥前、口鹿島、ト常磐、浦州、千早、千歳、生駒、新高、ト出雲、ト日進、音羽、宗谷、筑波、武蔵、ト春日、ト朝風、子日、朝若葉、八雲、ト杉、柏、松、柳、ト海風、山風、ト楠、梅、桂、楓、ト桐、樺、櫻、橘、ト夕風、追風、疾風、待雨、津輕、笠置、朝日、相模、初霜、ト神風、如月、響、ト彌生、吹雪、霞、有明、ト白露、三月月、夕暮、夕立、ト白雪、松風、野分、山彦、浦風、松江、若宮、山城、殿島、青島、高崎、栗橋丸、ト水六六、水七〇、水六八、水七一、ト鷗、雉、鴻、白鷹

【津】

橋立、薄雲

【鳥羽】

ト利根

【見】

御吉野丸

【大湊】

ト水六六、水二九

【呉】

大和、明石、丹後、龍田、ト韓崎、駒橋

海軍公報第一千二號 大正四年十二月十六日

0707

【宮島】

石見、富士

【舞鶴】

阿蘇、香取、見島、ト水七五、水七四、水七二、水七三、淀橋丸

【佐世保】

對馬、敷島、宇治、嵯峨、沖島、朝霧、ト陽炎、叢雲、夕霧、不知火、ト若鷹、雁、鶴、燕、猿橋丸、勞山

【馬公】

ト白雲、朝潮

【旅順】

千代田、ト雲雀、鶴、鷲、白銀丸

【青島】

ト千鳥、鶴、隼、真鶴

【上海】

隅田、伏見、鳥羽

【新嘉坡方面】

秋津洲

【サンタカン方面】

須磨

【南洋群島】

淀、鹿兒島丸、平順丸、江陽丸

【航海中】

淺間、關東(十一月二十一自)、トホノルル(發横須賀)

七二九

△碧手、吾妻(十四日吳發江田内へ)

扶桑(十四日横須賀發吳へ)

最上(十五日横須賀發二見へ)

□初春、春風、時雨、初雪(十五日横須賀發吳へ)

三笠(十五日横須賀發佐世保へ)

□磯波、浦波、綾波(十六日横須賀發佐世保へ)

○雜款

○旗艦變更

第一艦隊司令長官ハ本日旗艦ヲ攝津ヨリ河内ニ變更セ

リ

○旗艦指定

第二水雷戰隊司令官ハ本月十三日旗艦ヲ出雲ニ指定セ

リ

○郵便物發送先

軍艦生駒宛

本日以後ハ

吳

軍艦伊吹宛

本日以後ハ

吳

○正誤

昨十五日部外秘海軍公報七二五頁下段二行及末行「海軍少將佐藤鐵太郎」ハ「海軍大佐佐藤卓藏」ノ執モ誤

昨十五日海軍公報六五二頁下段二行「海軍少將佐藤鐵太郎」ハ「海軍大佐佐藤卓藏」ノ誤

(秘 外 部)

海軍公報

第千二號

大正四年十二月十七日(金)

海軍大臣官房

○通牒

技本第一二四六號
技本機密兵號、技本機號、技本船號發行ノ件ニ關シ左ノ
通り決裁ヲ經タリ

大正四年十二月十七日

海軍技術本部長 柄内曾次郎

○大正四年十二月十五日官房第三八四八號決裁

技本機密兵號、技本機號、技本船號發行ノ件

左記諸號ニ該當スル事項ニシテ部内一般ニ告示ヲ要ス
ルモノハ照會、通牒等ノ形式ニ依ラス逐號「技本機密兵
號」「技本機號」「技本船號」刷物ヲ發行シ部内ニ配賦シ
可然哉

右仰高裁

- 一、艦船兵器ノ使用、保存ニ關スル技術上ノ注意ニ
シテ一般ニ格守スルヲ要スル事項
- 二、將來内令兵號若ハ達號トシテ制定セラルヘキ技
術上ノ守則ニシテ先ツ部内一般ニ實施シ其成績
ヲ見テ加除改正スヘキモノ

海軍公報第千二號 大正四年十二月十七日

三、技術當事者ノ參考トナルヘキ事項ニシテ可成速
ニ發表ヲ要スルモノ

○艦船所在

▲印ハハホンノ
指定ヲ要キス

○十二月十七日午前十時調

【横須賀】 矢矧、平戸、口榛名、攝津、△鞍馬、安藝、

口河内、薩摩、霧島、金剛、比叡、肥前、口鹿島、

△常磐、△蒲州、千早、千歲、新高、△出雲、△日進、

音羽、△宗谷、筑波、武藏、△朝風、子日、朝、若葉、

八雲、△海風、山風、△楠、梅、桂、楓、△桐、樺、

櫻、橋、△夕風、追風、疾風、村雨、津輕、笠置、

朝日、相摸、初霜、神風、如月、△響、△彌生、吹雪、

霞、有明、△白鷺、三日月、夕暮、夕立、山彦、

浦風、松江、△若宮、山城、殿島、青島、栗橋丸、

水六七、水七〇、水六八、△水七一、△水七二、△水七三、

△水七四、△水七五、△水七六、△水七七、△水七八、

△水七九、△水八〇、△水八一、△水八二、△水八三、

△水八四、△水八五、△水八六、△水八七、△水八八、

△水八九、△水九〇、△水九一、△水九二、△水九三、

△水九四、△水九五、△水九六、△水九七、△水九八、

△水九九、△水一〇〇、△水一〇一、△水一〇二、△水一〇三、

△水一〇四、△水一〇五、△水一〇六、△水一〇七、△水一〇八、

△水一〇九、△水一一〇、△水一一一、△水一一二、△水一一三、

△水一一四、△水一一五、△水一一六、△水一一七、△水一一八、

△水一一九、△水一二〇、△水一二一、△水一二二、△水一二三、

△水一二四、△水一二五、△水一二六、△水一二七、△水一二八、

△水一二九、△水一三〇、△水一三一、△水一三二、△水一三三、

0709

【吳】 扶桑、石見、富士、大和、明石、丹後、龍田、

▷韓崎、駒橋、▽潛九、潛八、潛一〇、潛一一、
▽潛一二、潛一三、▽卯月、水無月、長月、菊月、

潛三、潛五、潛六、潛七、▽潛四、潛一、潛二、
硯海丸、懸山丸、椅子山丸、板橋丸、膠州、

鶴、阿蘇、香取、見島、▽水七五、水七四、
水七二、水七三、淀橋丸、

【佐世保】 對馬、敷島、宇治、嵯峨、沖島、朝霧、
▽陽炎、叢雲、夕霧、不知火、▽蒼鷹、雁、鶴、燕、
猿橋丸、勞山、

【馬公】 ▽白雲、朝潮、

【旅順】 千代田、白銀丸、

【大連】 ▽雲雀、鶴、鷗、鷺、
▽青島、▽千島、鶴、隼、真鶴、
【上海】 隅田、伏見、鳥羽、

【新嘉坡方面】 秋津洲、

【サングカン方面】 須磨、
【南洋群島】 平順丸、江陽丸、

【航海中】 淺間、關東(十一月二十一日「カノルル」發横須賀へ)、
最上(十五日横須賀發二見へ)、

▽初春、春風、時雨、初雪(十五日横須賀發吳へ)、
三等(十五日横須賀發佐世保へ)、

淀(十五日「トラック」發横須賀へ)、

▽磯波、浦波、綾波(十六日横須賀發佐世保へ)、

筑摩(十六日横須賀發舞鶴へ)、
生駒(十六日横須賀發吳へ)、

▽白雪、松風、野分(十六日横須賀發佐世保へ)、
▽杉、柏、榊(十六日横須賀發佐世保へ)、

伊吹(十六日横須賀發吳へ)、
周防(十六日横須賀發舞鶴へ)、

▽利根(十六日鳥羽發佐世保へ)、
高崎(十六日横須賀發)、

▷春日(十六日横須賀發舞鶴へ)、
▷磐手、吾妻(十六日江田内發有明灣へ)、
薄雲(十六日津發横須賀へ)、

○ 雜款

○ 旗艦指定
第三艦隊司令長官ハ本月十六日其ノ旗艦ヲ鹿島ニ、第
六戰隊司令官ノ旗艦ヲ利根ニ指定セリ

○ 司令艦遂艦指定
第二驅逐隊司令ハ本月十六日司令艦遂艦ヲ響ニ指定セ
リ

○ 司令艇變更
第一艇隊司令ハ本月十五日司令艇ヲ第七十一號水雷艇
ニ變更セリ

0710

○郵便物發送先
 練習艦隊司令部、督手、吾妻宛
 十二月二十五日迄ニ到着見込ノモノハ 志布志局
 其ノ後ハ 佐世保

第二水雷戰隊司令部、出雲宛
 十二月十八日迄ニ到着見込ノモノハ 横須賀
 十二月二十二日迄ニ到着見込ノモノハ 神戸
 其ノ後ハ 佐世保

第三水雷戰隊司令部、春日宛
 本日以後ハ 舞鶴

第四戰隊司令部宛
 本日以後ハ 軍艦常磐

第五驅逐隊司令部、朝風、子日、若葉、潮宛
 本日以後ハ 吳

第十驅逐隊司令部、楠、桂、楓、梅宛
 本日以後ハ 佐世保

第十四驅逐隊司令部、夕風、村雨、疾風、追風宛
 十二月十八日以後到着見込ノモノハ 吳

軍艦薩摩宛
 本日以後ハ 佐世保

軍艦攝津宛
 十二月十八日以後到着見込ノモノハ 吳

軍艦安藝宛
 十二月十八日以後到着見込ノモノハ 吳

軍艦周防宛
 本日以後ハ 舞鶴

軍艦肥前宛
 十二月十八日以後到着見込ノモノハ 佐世保

第三艦隊司令部宛
 十二月十八日迄ニ到着見込ノモノハ 横須賀、鹿島
 其ノ後ハ 佐世保、敷島

○高崎第二十三回航路豫定變更(十二月十二日)
 寄港地 著 發

横須賀	十二月十九日	十二月十六日
吳	二十一日	二十一日
佐世保	二十二日	二十四日
吳	二十五日	二十七日
横須賀	三十日	八月
大湊	十一月十一日	十二月八日
舞鶴	十四日	十六日
吳	十八日	二十日

海軍公報第千二號 大正四年十二月十七日

七三三

0711

海軍公報第千二號 大正四年十二月十七日

○職工解備
海軍造兵廠ニ於テ本年十一月中解備セル職工左ノ如シ

横須賀	二十三日	二十五日
吳	二十八日	三十日
佐世保	三十一日	二月 二日
馬公	二月 六日	九日
佐世保	十三日	十五日
鎮海	十六日	十七日
旅順	二十日	二十二日
青島	二十三日	二十五日
佐世保	二十八日	三月 一日
吳	三月 二日	四日
横須賀	三月 七日	

備考 天候及任務ノ都合ニ依リ豫定ヲ變更スル
コトアルヘシ

解備月日	事由	職名	氏名	生年月日
十一月 四日	工務規則第二十八條第八項ニ依ル	記録工		二八、一、二三
八日	全條第六項ニ依ル	臨時工		九、四、八
九日	全			三、一〇、一〇
十五日	全條第十項ニ依ル	機工		三、二一、二四

全	全	十九日	全條第三項ニ依ル	雜工	四、四、二九
全	全	廿三日	工務規則第二十八條第六項ニ依ル	見習工	三〇、三、一六
全	全	廿五日	工務規則第二十八條第八項ニ依ル	見習工	一九、九、一九
全	全	三十日	全條第六項ニ依ル	見習工	二七、九、二二
全	全	三十日	全條第六項ニ依ル	女工	二九、四、二三
全	全	全	全條第六項ニ依ル	機工	二七、三、二〇
全	全	全	全條第六項ニ依ル	仕上工	九、二、一〇
全	全	全	全條第六項ニ依ル	機工	三〇、一、二五

七三四

0712

(秘 外 部)

海軍公報

第千三號

大正四年十二月十八日(土)

海軍大臣官房

○令達

官房機密第一四八〇號

本年官房機密第一四四三號中軍艦淺間及工作船關東ノ項ヲ削ル

大正四年十二月十八日

海軍大臣 加藤友三郎

參照

本年官房機密第一四四三號ノ海軍臨時給與規則第六條ノ增修支給ノ件ナリ

官房第三八九〇號

本年官房第三八二五號中軍艦淺間及工作船關東ノ項ヲ削ル

大正四年十二月十八日

海軍大臣 加藤友三郎

官房第三八九一號

第十一艇隊ノ經費ハ臨時青島防備隊司令ノ指揮下ニ屬セシメラルル間佐世保海軍經理部ノ所掌トシ該防備隊中計長之ヲ會計給與ヲ掌理スヘシ

海軍公報第千三號 大正四年十二月十八日

大正四年十二月十八日

海軍大臣 加藤友三郎

○辭令

海軍中佐子爵 高松 公秋
海軍少佐 河野 三吉

臨時海軍軍事調査會委員ヲ命ス(其詳海軍省)

○艦船所在

▲印(ハ、ホ)ノ指定ヲ要セズ

○十二月十八日午前十時調

横須賀 淺間、矢矧、平戸、口榛名、攝津、ト鞍馬、安藝、口河内、霧島、金剛、比叡、肥前、口鹿島、ト常磐、滿州、ト千早、千歲、新高、ト出雲、ト日進、音羽、宗谷、筑波、武藏、橋立、八雲、ト海風、山風、ト桐、樺、櫻、橘、ト夕風、追風、疾風、村雨、津輕、笠置、朝日、相模、初霜、神風、如月、ト響、ト彌生、吹雪、霞、有明、ト白鷺、三月月、夕暮、夕立、山彦、薄雲、浦風、松江、若宮、山城、巖島、關東、青島、栗橋丸、水六七、水七〇、水六八、

七三五

0713

【二見】 巨水七一、巨鷲、雄、鴻、白鷹
最上、御吉野丸

【小笠原島】 鹿兒島丸

【大湧】 巨龍、曙、巨水六六、水二九

【吳】 扶桑、石見、富士、大和、明石、丹後、
龍田、韓崎、駒橋、巨潜九、潜八、潜一〇、潜一一、
巨潜一二、潜一三、巨初春、春風、時雨、初雪、
巨卯月、水無月、長月、菊月、潜三、潜五、潜六、
潜七、巨潜四、潜一、潜二、硯海丸、歷山丸、
椅子山丸、板橋丸、膠州

【舞鶴】 阿蘇、香取、見島、淀橋丸

【佐世保】 對馬、敷島、宇治、嵯峨、沖島、朝霧、
巨陽炎、叢雲、夕霧、不知火、巨蒼鷹、雁、鶴、燕、
猿橋丸、勞山

【志布志】 巨擘手、吾妻

【馬公】 巨白雲、朝潮

【旅順】 千代田、白銀丸

【大連】 巨雲雀、鷗、鷺

【青島】 巨千鳥、鶺鴒、真鶴

【上海】 隅田、伏見、鳥羽

【新嘉坡方面】 秋津洲

【サンダカン方面】 須磨

【南洋群島】 平順丸、江陽丸

【航海中】

【三笠】十五日横須賀發佐世保へ
淀(十五日)「トラック」發横須賀へ

巨磯波、浦波、綾波(十六日横須賀發佐世保へ)

筑摩(十六日横須賀發舞鶴へ)

生駒(十六日横須賀發吳へ)

巨白雪、松風、野分(十六日横須賀發佐世保へ)

巨杉、柏、松、榎(十六日横須賀發佐世保へ)

伊吹(十六日横須賀發吳へ)

周防(十六日横須賀發舞鶴へ)

利根(十六日鳥羽發佐世保へ)

高崎(十六日横須賀發)

巨春日(十六日横須賀發舞鶴へ)

巨楠、梅、桂、楓(十七日横須賀發佐世保へ)

巨薩摩(十七日横須賀發佐世保へ)

巨朝風、子日、朝、若葉(十七日横須賀發吳へ)

巨水七五、水七四、水七二、水七三(十七日舞鶴發青島へ)

○ 雜款

○ 旗艦變更及指定

第一艦隊司令長官ハ本月十六日其ノ旗艦ヲ河内ニ變更セリ

第二艦隊司令官ハ本月十五日著任其ノ旗艦ヲ鞍馬ニ指定セリ

0714

○郵便物發送先

軍艦矢矧宛

本日以後到着見込ノモノハ

吳留置

軍艦新高宛

本日以後到着見込ノモノハ

佐世保

○南洋行便船變更

鹿兒島丸

一月八日頃横須賀發奄美大島ヲ經「アン
ガウル」

御吉野丸

一月中旬頃横須賀發父島、「サイバン」ヲ經
「トラツク」行「トラツク」ニテ江陽丸及平

順丸ニ乗換南洋各島行

海軍公報第千三號 大正四年十二月十八日

七三七

0715

(秘 外 部)

海軍公報

第千四號

大正四年十二月二十日(月)
海軍大臣官房

○艦船所在

▲印ハ、ホニ
指定ヲ要セス

○十二月二十日午前十時調

【横須賀】

淺間、口榛名、ト鞍馬、口河内▲、金剛、

ト常磐、蒲州▲、千早、千歳、音羽、宗谷、筑波、武蔵▲、

橋立、八雲、ト海風、山風、ト桐、樺、櫻、橘、津輕、

笠置、朝日、相模、初霜、神風、如月、ト響、ト彌生、

吹雪、蔽、有明、ト白露、三日月、夕暮、夕立、山彦、

薄雲、浦風、松江▲、若宮、山城、殿島▲、關東、青島、

栗橋丸、水六七、水七〇、水六八▲、ト水七一、

【二見】

最上、御吉野丸

【大湊】

ト龍、曙、ト水六六、水二九

【大井】

扶桑、石見、富士、大和、伊吹、生駒、

明石▲、丹後、龍田、ト韓崎、駒橋、ト潜九、潜八、

潜一〇、潜一一、ト潜一二、潜一三、ト初春、春風、

時雨、初雪、ト卯月、水無月、長月▲、菊月▲、潜三、

潜五、潜六、潜七、ト潜四、潜一、潜二、硯海丸、

【舞鶴】

歷山丸、椅子山丸▲、板橋丸、膠州、高崎、

【舞鶴】

阿蘇、香取▲、見島▲、澁橋丸▲

【佐世保】

三笠、對馬、敷島、宇治、嵯峨、沖島▲、

ト磯波、浦波、稜波、朝霧、ト陽炎、落雲、夕霧、

不知火、ト楠、梅、桂、楓、ト杉、柏、松、柳、

ト蒼鷹、雁、鶴、燕、猿橋丸、勞山▲

【志布志】

ト磐手、吾妻

【馬公】

ト白雲▲、朝潮

【旅順】

千代田、白銀丸▲

【青島】

ト千鳥、鶴、隼、冥鶴

【上海】

ト田、伏見、鳥羽

【新嘉坡方面】

秋津洲

【サンダカン方面】

須磨

【南洋群島】

平順丸、江陽丸

【航海中】

筑摩(十六日横須賀發舞鶴へ)

ト白雲、松風、野分(十六日横須賀發佐世保へ)

周防(十六日横須賀發舞鶴へ)

ト利根(十六日鳥羽發佐世保へ)

ト春日(十六日横須賀發舞鶴へ)

薩摩(十七日横須賀發佐世保へ)

海軍公報第千四號 大正四年十二月二十日

七三九

0716

口朝風、子日、潮、若葉(十七日横須賀發吳へ)

口水七五、水七四、水七二、水七三(十七日舞鶴發青島へ)

口日進(十八日横須賀發舞鶴へ)

口雲雀、鶴、鶴、鶴(十八日大連發佐世保へ)

安鶴、福津、平戸、口夕風、疾風、追風、村雨(十八日

横須賀發吳へ)

口鹿島、霧島、新高、肥前、比叡(十八日横須賀發佐世

保へ)

鹿兒島丸(十八日小笠原島發横須賀へ)

矢矧(十九日横須賀發吳へ)

口出雲(十九日横須賀發神戶へ)

淀(十九日「サイパン」發二見へ)

○雜款

○郵便物發送先

第一水雷戰隊司令電、日進宛

本日以後ハ

舞鶴

第十一艇隊司令部、第七十二、第七十三、第七十四、第七

十五號水雷艇宛

青島

軍艦鹿島宛

十二月二十三日迄ニ到着見込ノモノハ 佐世保
其ノ後ハ 舞鶴

軍艦平戸宛

本日以後ハ

吳

軍艦淺間宛

十二月二十二日迄ニ到着見込ノモノハ
其ノ後ハ

横須賀
吳

0717

(秘 外 部)

海軍公報

第千五號

大正四年十二月二十一日(火)

海軍大臣官房

○辭令

海軍中佐正六位勳三等功五級 吉村 信成
臨時海軍軍事調查會事務ヲ囑託ス
但報酬月額六十圓ヲ贈與ス

別府千代太郎

臨時海軍軍事調查會事務ヲ囑託ス
但報酬月額四十圓ヲ贈與シ部内限リ判任待遇トス
(以上皆海軍省)

○艦船所在

▲印(ハ)ホノ
指定ヲ要セス

○十二月二十一日午前十時調
【横須賀】 淺間、白邊名、▷鞍馬、口河内▲、金剛、
▷常磐、滿州▲、千早、千歲、音羽、宗谷、筑波、武藏▲、
橋立、八雲、口海風、山風、口桐、樺、櫻、橋、津輕、
笠置、朝日、相模、初霜、神風、如月、口響、口彌生、
吹雪、蔽、有明、口白鷺、三日月、夕暮、夕立、山彦、
薄雲、浦風、松江▲、若宮、山城、駿島▲、關東、青島、
栗橋丸、水六七▲、水七〇、水六八▲、口水七一、
口鷗、雄、鴻、白鷹

【二見】

最上、御吉野丸

【大瀨】

口龍、曙、口水六六、水二九

【吳】

扶桑、石見、富士、平戸、大和、伊吹、生駒、
明石、丹後、龍田、▷韓崎、駒橋、口港九、港八、
港一〇、港一一、口港一二、港一三、口初春、春風、
時雨、初雪、口朝風、子日、潮、若葉、口夕風、疾風、
追風、村雨、口卯月、水無月、長月▲、菊月▲、港三、
港五、港六、港七、口港四、港一、港二、硯海丸、
歷山丸、椅子山丸▲、板橋丸、膠州、高崎

【神戶】

▷出雲

【舞鶴】

▷春日、筑摩、阿蘇、香取▲、見島▲、淀橋丸▲

【佐世保】

▷利根、三笠、對馬、敷島、宇治、嵯峨、
沖島▲、口磯波、浦波、綾波、朝霧、口陽炎、叢雲、
夕霧、不知火、口楠、梅、桂、楓、口杉、柏、松、柳、
口蒼鷹、雁、鶴、燕、猿橋丸、勞山▲

【志布志】

▷射手、吾妻

【馬公】

▷白雲、朝潮

【旅順】

▷千代田、白銀丸

【青島】

▷千島、鶴、隼、真鶴

【上海】

▷陽田、伏見、鳥羽

海軍公報第千五號 大正四年十二月二十一日

七四

0718

【新嘉坡方面】 秋津洲

【タンダカン方面】 須磨

【南洋群島】 平順丸、江陽丸

【航海中】

□白雪、松風、野分(十六日横須賀發佐世保へ)

周防(十六日横須賀發舞鶴へ)

薩摩(十七日横須賀發佐世保へ)

▷日進(十八日横須賀發舞鶴へ)

□雲雀、鷗、鶯(十八日大連發佐世保へ)

安藝、攝津(十八日横須賀發吳へ)

□鹿島、霧島、新高、肥前、比叡(十八日横須賀發佐世保へ)

鹿兒島丸(十八日小笠原島發横須賀へ)

矢矧(十九日横須賀發吳へ)

淀(十九日「サイパン」發二見へ)

□水七五、水七四、水七二、水七三(二十日舞鶴發)

○ 雜 款

○懲罰免除告達書

0719

(秘 外 部)

海軍公報

第千六號

海軍大臣官房

大正四年十二月二十二日(水)

○令達

官房第三九一七號

第二艦船郵便所ハ之ヲ廢止ス

大正三年官房
三三七五号ノ二

大正四年十二月二十二日

海軍大臣 加藤友三郎

官房第三九一八號

大正四年十二月官房第三八二五號中「軍艦明石」ノ次ニ

「軍艦常磐」及「軍艦千歳」ノ二項ヲ追加ス

大正四年十二月二十二日

海軍大臣 加藤友三郎

照
本年十二月官房第三八二五號ハ臨時軍事費ヲ以テ經費ヲ支辨スヘキ
各部ノ件ナリ

○艦船所在

▲印ハハホノ
指定ヲ要セス

○十二月二十二日午前十時調

【横須賀】 磯間、口榛名、ト鞍馬▲口河内▲金剛、

海軍公報第千六號 大正四年十二月二十二日

【甲

島】 扶桑

【横

濱】 笠置

【三

山】 巨瀧生、吹雪、霞、有明

【大

見】 最上

【吳

浪】 巨龍、曙、巨水六六、水二九

【伊

吹】 石見、矢矧、安藝、攝津、富士、平戸、大和

【巨

潜九】 伊吹、生駒、明石、丹後、龍田、ト韓崎、駒橋

【巨

初春】 巨初春、春風、時雨、初雪、巨朝風▲子日▲潮▲

【若

葉▲】 巨夕風、疾風、追風、村雨巨卯月、水無月

【長

月▲】 巨月▲】 潜三、潜五、潜六、潜七、巨潜四、

【潜

一、潜二、硯海丸、歷山丸、椅子山丸▲板橋丸、

【膠

州】

【島

】

0720

七四三

○雜款

○郵便物發送先
軍艦笠置院
十二月二十七日迄ニ到着見込ノモノハ 横濱
其ノ後ハ 横須賀

○残務
熊野丸殘留員事務所ヲ横須賀海軍經理部内ニ當分設置
セル旨通牒アリタリ

○練習艦笠置院航路豫定表

地名	著月日	發月日
横須賀	大正四年 十二月二十日	大正四年 十二月二十一日
横濱	十二月二十一日	十二月二十八日
横須賀	十二月二十八日	大正五年 十二月二十八日
高羽	大正五年 一月 十三日	一月 十七日
大阪	一月 十八日	一月 二十七日
神戸	一月 二十七日	一月 二十九日
四阪島	一月 二十九日	一月 三十一日
吳	一月 三十一日	二月 十三日
江田島	二月 十三日	二月 十五日
徳山	二月 十五日	二月 十七日

【神】戸 出雲
【舞】見島、淀橋丸
【佐世保】利根、新高、霧島、薩摩、比叡、對馬、敷島、宇治、嵯峨、沖島、磯波、浦波、綾波、朝霧、陽炎、雲雲、夕霧、不知火、白雪、野分、松風、楠、梅、桂、楓、巨杉、柏、榊、雲雀、鶴、鷗、鷹、蒼鷹、雁、鶴、燕、猿橋丸、勞山
【志布志】磐手、吾妻
【馬公】白雲、朝潮
【兼】千代田、白銀丸
【青島】千島、鶴、單、真鶴
【上海】網田、伏見、鳥羽
【新嘉坡方面】秋津洲
【サンダカン方面】須磨
【南洋群島】平順丸、江陽丸、御吉野丸

【航海中】
口鹿島、肥前(十八日横須賀發佐世保へ)
淀(十九日「サイパン」發二見へ)
口水七五、水七四、水七三、水七二(二十日舞鶴發)
三等(二十一日佐世保舞鶴へ)
高崎(二十一日吳發佐世保へ)

○懲罰特免告達書

博多	佐世保	長崎	鹿兒島	久慈	基隆	馬公	香港	青島	旅順	大連	鎮南浦	仁川	鎮海	舞鶴	浦鹽	函館	青森	大湊	室蘭	館山	横須賀
二月十七日	二月二十二日	三月八日	三月十二日	三月十六日	三月十八日	三月二十三日	三月二十七日	四月八日	四月十三日	四月二十日	四月二十六日	四月三十日	五月六日	五月十九日	五月二十日	六月十日	六月十四日	六月十八日	七月九日	七月十日	七月十日
二月二十二日	三月八日	三月十一日	三月十五日	三月十六日	三月二十五日	三月二十五日	四月二日	四月十二日	四月二十日	四月二十五日	四月二十九日	五月四日	五月十七日	五月三十日	六月八日	六月十四日	六月十八日	七月六日	七月十日	七月十日	七月十日

海軍公報第千六號

大正四年十二月二十二日

七四五

0722

海軍公報第十六號

大正四年十二月二十二日

七四六

0723

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>

(秘 外 部)

海軍公報

第七號

海軍大臣官房

大正四年十二月二十三日(木)

○辭令

海軍少將 竹下 勇
臨時海軍軍事調査會委員ヲ免ス
海軍少將 森山 慶三郎
臨時海軍軍事調査會委員ヲ命ス(以上臨時海軍省)

○艦船所在

▲印(ハ、ホ、フ)
指定ヲ要セス

○十二月二十三日午前十時調

【横須賀】 淺間、口榛名、▽鞍馬▲、口河内▲、金剛、

▽常磐、滿洲▲、千早、千歳、音羽、宗谷、筑波、武藏▲、

橋立、八雲、松江▲、若宮、山城、駿島▲、口彌生、

吹雪、霞、有明、口海風、山風、口桐、檣、櫻、橘、

津輕、朝日、相模、初霜、神風、如月、口響、口白露、

三日月、夕暮、夕立、山彦、薄雲、浦風、關東、青島、

栗橋丸、水六七▲、水七〇、水六八▲、口水七一、

口鴨▲、雄▲、鴻▲、白鹿▲、

【横濱】 笠置、鹿兒島丸

【三見】 最上、淀

【大湊】 口龍、曙、口水六六、水二九

吳 石見、矢矧、安藝、攝津、富士、平戸、大和、

伊吹、生駒、明石、丹後、龍田、▽韓崎、駒橋、

口初春、春風、時雨、初雪、口朝風▲、子日▲、朝▲、

若葉▲、口夕風、疾風、追風、村雨、口卯月、水無月、

長月▲、口菊月▲、潛三、潛五、潛六、潛七、口潛四、

潛一、潛二、硯海丸、歷山丸、椅子山丸▲、板橋丸、

膠州 島 扶桑

【甲】 口出雲

【神】 口春日、口日進、周防、筑摩、阿蘇、香取▲、

【霧】 見島▲、淀橋丸▲

【佐世保】 口鹿島、肥前、▽利根、新高、霧島、薩摩、

比叡、對馬、敷島、宇治、嵯峨、沖島▲、口磯波、

浦波、綾波、朝霧、口陽炎、叢雲、夕霧、不知火、

口白雪、野分、松風、口楠、梅、桂、楓、口杉、柏、松、

柳、口雲雀、鷗、鶯、口若鷹、雁、鶴、燕、猿橋丸、

海軍公報第七號 大正四年十二月二十三日

七四七

0724

【馬】公 巨白雲、朝潮

【旅】順 千代田、白銀丸

【青】島 巨千鳥、鶴、真鶴

【上】海 岡田、伏見、鳥羽

【新嘉坡方面】秋津洲

【サンダカン方面】須磨

【南洋群島】平順丸、江陽丸、御吉野丸

【航海中】

巨水七五、水七四、水七三、水七三(二十日舞鶴發)

三笠(二十一日佐世保發舞鶴へ)

高崎(二十一日吳發佐世保へ)

0725

海軍公報

第千八號

大正四年十二月二十四日(金)

海軍大臣官房

○令達

官房第三九四八號

第八版海軍部内電報略語表中左ノ通追加ス

大正四年十二月二十四日

海軍大臣 加藤友三郎

(リ)ノ部「リヨ」ノ欄ニ「臨時軍事調査會」ヲ、「リタ」ノ欄ニ「臨時軍事調査會委員長」ヲ、「リレ」ノ欄ニ「臨時軍事調査會委員」ヲ加フ

○通牒

官房第三八八九號ノ二

軍艦新高及明石ト長崎郵便局トノ間ニ閉塞郵便交換ノコトニ相成候ニ付本邦ヨリ發送スル郵便物ハ左記ノ通取計フコトニ御承知相成度

大正四年十二月二十四日

海軍省副官 大角 岑生

自
然
消
息

海軍公報第千八號 大正四年十二月二十四日

- 一、信書肩書ハ 長崎郵便局氣付
- 一、宛名左側ニ 「軍艦郵便」ト朱書スルコト
- 一、料金ハ内地ノ料金ニ依リ本邦ノ切手ヲ貼用スルコト

教本第一四五一號ノ二

大正四年十二月二十四日

海軍教育本部副官 中牟田 武正

各鎮守府文庫主管殿
各兵備品取扱主任殿

“Fighting Ships, 1915”ニ關スル注意

本書中英國海軍艦船ニ關スル一章ハ英國ニ於テ目下戰時ニ屬スルヲ以テ軍機保護上一般賣品ニ在リテハ之カ掲載ヲ禁止サレタルモノナルモ本書ハ我カ海軍ノ教育參考用ニ供スルモノナルヲ以テ英國官憲ノ厚意ニ依リ我需要數ニ限り之カ掲載印刷ヲ許容セラレタルモノニ付其ノ取扱ニ注意相成度

右申進ス

七四九

0726

○辭令

海軍中佐 中村 良三
方位盤射擊法調査委員ヲ免ス
海軍少佐 松本 匠
方位盤射擊法調査委員ヲ命ス(以上詰海軍省)

○艦船所在

▲印ハ、ハホノ
指定ヲ要セス

○十二月二十四日午前十時調

【横須賀】

口榛名、口鞍馬、口河内、金剛、口常磐、
滿州、口千早、千歲、音羽、宗谷、筑波、武蔵、
橋立、八雲、松江、若宮、山城、敷島、口彌生、
吹雪、敷、有明、口海風、山風、口桐、樺、櫻、橘、
津輕、朝日、相模、初霜、神風、如月、口響、口白鷺、
三日月、夕暮、夕立、山彦、薄雲、浦風、青島、
栗橋丸、水六七、水七〇、水六八、口水七一、
口鷗、口雉、口白鷹

【横】

笠置、鹿兒島丸

【大】

口龍、口水六六、水二九

【吳】

扶桑、石見、矢矧、安藝、攝津、富士、平戸、
大和、伊吹、生駒、丹後、龍田、口神崎、駒橋、
口潛九、潛八、潛一〇、潛一一、口潛一二、潛一三、
口初春、春風、時雨、初雪、口朝風、口子日、口潮、
若葉、口夕風、疾風、追風、村雨、口卯月、水無月、

【舞】

長月、菊月、潛三、潛五、潛六、潛七、口潛四、
潛一、潛二、硯海丸、雁山丸、椅子山丸、板橋丸、
關州

【舞】

口春日、口日進、三笠、周防、筑摩、阿蘇、
香取、見島、淀橋丸

【佐世保】

鹿島、肥前、口敷島、新高、霧島、薩摩、
比叡、對馬、口利根、宇治、嵯峨、沖島、磯波、
口浦波、稜波、朝霧、陽炎、叢雲、口夕霧、不知火、
口白雪、野分、松風、口楠、梅、桂、楓、口杉、口柏、
松、口榊、口雲雀、鶴、鶉、鷺、口蒼鷹、雁、鴿、燕、
猿橋丸、勞山、高崎

【志布志】

口磐手、吾妻

【馬】

口白雲、朝潮

【旅】

口千代田、白銀丸

【青】

口千鳥、鶴、隼、真鶴

【上】

關田、伏見、鳥鶴

【新嘉坡方面】

秋津洲

【サンダカン方面】

須磨

【南洋群島】

平順丸、江陽丸、御吉野丸

【航海中】

最上(十九日二見發)

【出雲】

二十三日神戸發佐世保()

【磯間】

關東(二十三日横須賀發吳())

【明石】

二十三日吳發馬公()

0727

淀(二十三日二見發横須賀へ)
水七五、水七四、水七三、水七二(二十四日玉崎發
鎮海へ)

○雜款

○郵便物發送先
工作船關東宛

十二月二十八日迄ニ到著見込ノモノハ
其ノ後ハ 吳 横須賀

○旗艦變更
第三艦隊司令長官ハ本月二十三日旗艦ヲ敷島ニ變更セ
リ

○司令驅逐艦指定
第八驅逐隊司令ハ本月十九日司令驅逐艦ヲ夕霧ニ指定
セリ

第十二驅逐隊司令ハ本月二十日司令驅逐艦ヲ浦波ニ指
定セリ

○告達書

海軍公報第八號 大正四年十二月二十四日

七五二

0728

(秘 外 部)

海軍公報

第九號

大正四年十二月二十五日(土)
海軍大臣官房

○ 辭令

海軍大佐 吉田 清風
海軍中佐 常松 憲三

同 一條 實孝

海軍少佐 宮野 好二

同 常盤 盛衛

同 白井 健國

同 寺島 幸一

同 鹽澤 幸一

海軍大尉 市川 大治郎

同 渡邊 三郎

(各通)

海軍信號書及秘密電信暗號書改正調査委員ヲ命ス(以上三省海軍省)

○ 艦船所在

▲印ハハホノ
指定ヲ要セス

○十二月二十五日午前十時調

【横須賀】 口榛名、口鞍馬、口河内、口金剛、口常磐、

海軍公報第九號 大正四年十二月二十五日

【舞】 香取、見島、淀橋丸
【佐世保】 鹿島、肥前、口敷島、新高、霧島、薩摩、

【舞】 春日、口日進、三笠、周防、筑摩、阿蘇、

【舞】 鹿島、肥前、口敷島、新高、霧島、薩摩、

【舞】 春日、口日進、三笠、周防、筑摩、阿蘇、

【舞】 鹿島、肥前、口敷島、新高、霧島、薩摩、

【舞】 春日、口日進、三笠、周防、筑摩、阿蘇、

【舞】 鹿島、肥前、口敷島、新高、霧島、薩摩、

【舞】 春日、口日進、三笠、周防、筑摩、阿蘇、

【舞】 鹿島、肥前、口敷島、新高、霧島、薩摩、

【舞】 春日、口日進、三笠、周防、筑摩、阿蘇、

【舞】 鹿島、肥前、口敷島、新高、霧島、薩摩、

【舞】 春日、口日進、三笠、周防、筑摩、阿蘇、

【舞】 鹿島、肥前、口敷島、新高、霧島、薩摩、

【舞】 春日、口日進、三笠、周防、筑摩、阿蘇、

【舞】 鹿島、肥前、口敷島、新高、霧島、薩摩、

【舞】 春日、口日進、三笠、周防、筑摩、阿蘇、

【舞】 鹿島、肥前、口敷島、新高、霧島、薩摩、

【舞】 春日、口日進、三笠、周防、筑摩、阿蘇、

【舞】 鹿島、肥前、口敷島、新高、霧島、薩摩、

【舞】 春日、口日進、三笠、周防、筑摩、阿蘇、

【舞】 鹿島、肥前、口敷島、新高、霧島、薩摩、

【舞】 春日、口日進、三笠、周防、筑摩、阿蘇、

【舞】 鹿島、肥前、口敷島、新高、霧島、薩摩、

【舞】 春日、口日進、三笠、周防、筑摩、阿蘇、

【舞】 鹿島、肥前、口敷島、新高、霧島、薩摩、

0729

指定セリ

比叻、對馬、利根、宇治、嵯峨、沖島、磯波、
巨浦波、綾波、朝霧、陽炎、霞雲、巨夕霧、不知火、
巨白雪、野分、松風、巨楠、梅、桂、楓、巨杉、巨柏、
松、巨榎、巨雲雀、鶴、鶉、鶯、巨蒼鷹、雁、鴿、燕、
猿橋丸、勞山▲

【志布志】 巨磐手、吾妻

【馬公】 巨白雲▲、朝潮

【鎮海】 巨水七五、水七四、水七二、水七三

【旅順】 千代田、白銀丸▲

【青島】 巨千鳥、鶉、鶯、真鶴

【上海】 隅田、伏見、鳥羽

【新嘉坡方面】 秋津洲

【サンダカン方面】 須磨

【南洋群島】 最上、平順丸、江陽丸、御吉野丸

【航海中】

ト出雲(二十三日神戸發佐世保へ)

淺間、關東(二十三日横須賀發吳へ)

明石(二十三日吳發馬公へ)

淀(二十三日二見發横須賀へ)

高崎(二十四日佐世保發吳へ)

○雜款

○司令艇指定

第一潜水艇隊司令、本月十九日司令艇ヲ第四潜水艇ニ

0730

(在京海軍各職) (配付ス)

海軍公報第九號附錄

大正四年十二月二十五日

海軍大臣官房

大正四年歲末儀式一覽表

Table with columns for date, event name, location, time, and dress code. Includes events like '大正四年十二月二十九日 歲末御祝詞言上ノ爲參内' and '大正五年一月一日 拜賀'.

(備考)

- 一、歲末御祝詞言上ノ爲參内ノ向御門禮所持ナキトキハ位勳ヲ記載シタル名刺持參ノコト
二、拜賀ノ爲參内ノ節ハ必ス名刺ニ官等(不參屆書ニモ同様)記載ノコト
三、正裝大禮服用ノ場合ニ於ケル夫人ノ服ハ「ローブ、ド、クール」或ハ袴袴着用ノコト
四、不參屆ノ文例等ハ左ノ如シ

○拜賀不參屆書式(用紙美濃) 使ヲ以テ十二月三十日迄ニ式部職ニ差出スヘシト但シ封筒上ニ拜賀御斷ト朱書スルヲ要ス

○新年宴會不參屆書式(用紙美濃) 使ヲ以テ豫メ(指定日)アレハ其ノ日迄ニ式部職ニ差出スヘシト但シ封筒上ニ宴會御斷ト朱書スルヲ要ス

不參御屆 (本官並妻) (私) (妻) (官) (儀) 來大正五年一月一日新年拜賀可罷出ノ處依所勞不參仕候此段及御屆候也

不參御屆 來大正五年一月五日新年宴會へ被爲召候處依所勞難罷出候此段及御屆候也

不參御屆 本官儀 來三日元始祭ニ付 實所參集所へ參集可仕ノ處依所勞不參仕候此段及御屆候也

不參御屆 官 姓 名 大正五年一月一日 官 姓 名 宮内大臣男爵波多野敬直殿

(附記)

○本表ノ外海軍將校タル各官殿下御邸(赤坂區葵町東伏見宮、芝區三田臺町伏見若宮)へ參賀相成方然ルヘシ
○一月四日政始當日本省構内各局部ニ於テハ各員各局部同禮ノ煩ヲ避ケル爲午前九時十分迄ニ高等官ハ第一會議室ニ(大臣、軍令部長モ臨場)到任官以下ハ玄關大廣間ニ參集シ年始ノ禮ヲ交換シ又到任官ハ前記高等官會議室ヨリ退出ノ途大廣間通過ノ際挨拶ヲ爲スコトトス
○海軍部内ノ者ノ歲末年始ニ於ケル同禮又ハ名刺交換等廢止ノ件ニ關シテハ左ノ通御承知アリタシ
明治四十二年十二月二十五日官房第四三二九號、海軍大臣官房ヨリ各廳長宛
海軍武官ノ歲末年始ニ於ケル同禮又ハ名刺交換ノ儀ハ自今廢止スルコトニ致度候條此旨御部下一般へ御通達相成度 右依命申進ス

(秘 外 部)

海軍公報

第十號

大正四年十二月二十七日(月)
海軍大臣官房

○艦船所在

▲印ハハホノ
指定ヲ要セス

○十二月二十七日午前十時調

【横須賀】

口榛名、口鞍馬、口河内、金剛、口常磐、
滿州、口千早、口千歲、音羽、宗谷、筑波、淀、武蔵、
橋立、八雲、松江、若宮、山城、嚴島、口彌生、
吹雪、霞、有明、口海風、山風、口桐、梅、櫻、橘、
津輕、朝日、相摸、初霜、神風、如月、口響、口白鷺、
三日月、夕暮、夕立、山彦、薄雲、浦風、青島、
栗橋丸、鹿兒島丸、水六七、水七〇、水六八、
口水七一、口鴨、雉、鴻、白鷹

【大 阪】

口龍、曙、口水六六、水二九

【吳】

扶桑、石見、矢矧、安藝、攝津、富士、
平戸、大和、伊吹、生駒、丹後、龍田、口韓崎、駒橋、
口潛九、潛八、潛一〇、潛一一、口潛一二、潛一三、
口初春、春風、時雨、初雪、口朝風、口日、潮、
若葉、口夕風、疾風、追風、村雨、口卯月、水無月、
長月、口菊月、口三、潛五、潛六、潛七、口潛四、
潛一、潛二、觀海丸、雁山丸、椅子山丸、板橋丸、

【舞 臺】

膠州、高崎
鶴、口春日、口日進、三笠、周防、筑摩、阿蘇、
鹿島、香取、見島、淀橋丸

【佐 世 保】

口出雲、肥前、口敷島、新高、霧島、薩摩、
比叡、對馬、口利根、宇治、嵯峨、沖島、磯波、
口浦波、綾波、朝霧、陽炎、雲雲、口夕霧、不知火、
口白雪、口野分、口松風、口楠、梅、桂、楓、口杉、口柏、
松、口神、口雲雀、鷗、朝、鷺、猿橋丸、勞山

【馬 公】

口白雲、朝潮

【旅 順】

口千代田、白銀丸

【青 島】

口千鳥、鶴、隼、真鶴

【上 海】

口岡田、伏見、鳥羽

【新嘉坡方面】

秋津洲

【南洋群島】

最上、平順丸、江陽丸、御吉野丸

【航 海 中】

淺間、關東(二十三日横須賀發吳へ)
明石(二十三日吳發馬公へ)
口蒼鷹、雁、鶴、燕(二十五日佐世保發旅順へ)

海軍公報第十號

大正四年十二月二十七日

七五五

0732

海軍公報第十號 大正四年十二月二十七日

七五六

巨水七五、水七四、水七二、水七三(二十五日鎮海發青島)
△磐手、吾妻(二十七日志布志發佐世保)

○ 雜款

○郵便物發送先
軍艦淀宛
十二月二十八日以後ハ 吳へ

○元水雷母艦熊野丸宛公用書類ハ左記へ發送ノコト
福岡縣糟屋郡、海軍探察所内
元熊野丸主計長

0733

(秘 外 部)

海軍公報

第一千十一號

大正四年十二月二十八日(火)

海軍大臣官房

○通牒

官房第四〇〇四號

大正四年十二月二十八日

海軍省副官 大角 岑生

各廳長殿

船橋海軍無線電信所利用ノ件

無線電信ニ依ル東京所在各官衙學校等ノ電報殊ニ艦船發着電報等ハ勉メテ船橋海軍無線電信所ヲ利用セラルル様致度
右依命申進ス

追テ船橋無線電信所海軍省間ニ直通電話及有線電信ノ連絡有之候

○艦船所在

▲印ハハホノ指定ヲ要セス

○十二月二十八日午前十時調

【横須賀】 口機名、口鞍馬、口河内、金剛、口常磐

滿州、口千早、口千歲、音羽、宗谷、筑波、淀、武藏、橋立、八雲、松江、若宮、山城、鹿島、口彌生、

海軍公報第一千十一號

大正四年十二月二十八日

七五七

吹雪、霞、有明、口海風、山嵐、口桐、樺、櫻、橋、津輕、朝日、相模、初霜、神風、如月、口響、口白雲、三日月、夕暮、夕立、山彦、薄雲、浦風、青島、栗橋丸、鹿兒島丸、水六七、水七〇、水六八、水七一、口崎、雉、鴻、白鹿

【横】

【大】

【吳】

【早瀬水道】

【舞】

【佐世保】

【鹿島】

【對馬】

【綾波】

【朝霧】

【陽炎】

【雲霧】

【夕霧】

【不知火】

【白雲】

【口】

【口】

【口】

【口】

【口】

【口】

【口】

【口】

【口】

【口】

【口】

【口】

【口】

【口】

大正四年十二月二十八日

七五八

○判決

判決

判決

【南洋群島】 最上本順丸、注陽丸、御吉野丸

【上】 海、隅田、伏見、鳥羽

【新嘉坡方面】 秋津洲

【九ノノノノ方面】 須磨

【南洋群島】 最上本順丸、注陽丸、御吉野丸

【航海中】

【航海中】

【航海中】

【航海中】

【航海中】

【航海中】

【航海中】

【航海中】

【航海中】

【航海中】

【航海中】

【航海中】

【航海中】

【航海中】

【航海中】

【航海中】

【航海中】

【航海中】

【航海中】

【航海中】

【航海中】

【航海中】

【航海中】

【航海中】

【航海中】

【航海中】

【航海中】

【航海中】

【航海中】

○雜談

○郵便物發送先

第四隊司令部、常磐、千歳宛

本年五月十二日迄、到着見込モノハ、舞鶴

其ノ後ハ、横須賀

0735

海軍公報第一千一號

大正四年十二月二十八日

七五九

0736

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>